

## 沿革（抄）

大正12年 3月 5日	文部省告示を以って設立認可。北海道庁立苫小牧工業学校と称し、土木建築科、機械電気科、応用化学科を置く。
大正12年 4月24日	苫小牧町東小学校の一部を借りて授業を開始する。
大正13年 1月23日	苫小牧市旭町（現在の苫小牧市末広町）に本校舎落成し移転する。
大正13年 6月20日	開校式並びに本校舎落成式を挙げる。
大正14年 4月11日	北海道庁令を以って学則の一部を改正し、土木建築科、機械電気科をそれぞれ土木分科、建築分科及び機械分科、電気分科に分け、応用化学科と共に3科5分科とする。
昭和 5年 4月13日	北海道庁令を以って学則の一部を改正し、土木科、建築科、機械科、電気科、応用化学科の5学科とする。
昭和12年 8月28日	第2部機械科（入学資格、中学卒業、修業年限1年）設置認可。
昭和13年 3月31日	第2本科電気科（入学資格、高小卒業、修業年限2年）設置認可。
昭和15年 3月28日	第2本科土木科（入学資格、高小卒業、修業年限2年）設置認可。
昭和16年 3月31日	第2部機械科廃止認可。
昭和21年 3月15日	第2本科土木科及び電気科を専修科と改称する。
昭和21年 4月 1日	応用化学科を工業化学科と改称する。
昭和22年 3月31日	専修科廃止認可。
昭和22年 9月14日	火災のため本校舎焼失する。
昭和23年 4月 1日	北海道告示を以って北海道立苫小牧工業高等学校と改称する。
昭和25年 3月 7日	本校舎復旧工事完成する。
昭和25年 4月 1日	北海道告示を以って北海道苫小牧工業高等学校と改称する。
昭和26年 4月 1日	北海道告示を以って電気通信科設置認可。 北海道告示を以って電気科2学級定員認可。
昭和28年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程機械科設置認可。
昭和30年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程建築科設置認可。
昭和38年 4月 1日	北海道告示を以って建築科2学級、機械科2学級定員認可。 北海道告示を以って電気通信科を電子科と改称する。
昭和39年 4月 1日	北海道告示を以って土木科2学級定員認可。
昭和40年 4月 1日	北海道告示を以って定時制課程電気科設置認可。
昭和56年 4月 1日	定時制課程建築科に第2類型を設置する。
昭和57年 4月 1日	北海道告示を以って建築科を1学級編成とし、設備工業科設置認可。
昭和58年 4月 1日	定時制課程の第2類型を改め、機械・建築両科に編入学制度（専修生コース）を設ける。
昭和58年 9月30日	苫小牧市字高丘の現在地に新校舎竣工する。
昭和60年 3月31日	定時制課程電気科閉科する。
平成 5年10月16日	創立70周年記念式典を挙げる。
平成 8年 4月 1日	北海道告示を以って機械科を電子機械科に転換する。
平成 9年 4月 1日	北海道告示を以って電気科を1学級編成とし、電子科を情報技術科に転換する。
平成12年 4月 1日	北海道告示を以って土木科を1学級編成とする。
平成14年 4月 1日	北海道告示を以って電子機械科を1学級編成とする。
平成15年10月18日	創立80周年記念式典を挙げる。
平成17年 4月 1日	北海道告示を以って工業化学科を環境化学科に転換する。
平成19年 3月31日	設備工業科を閉科する。
平成25年10月19日	創立90周年記念式典を挙げる。
令和 3年 4月 1日	定時制課程機械科、建築科を募集停止し、工業技術科が設置される。
令和 5年10月14日	創立100周年式典を挙げる。
令和 6年 3月31日	定時制課程機械科、建築科を閉科する。